
















決裁・供覧・報告

件名	【決裁】 辞令交付式について			文 書 番 号		
				令和 4 年 第 号		
伺い文	標記について、別添(案)により行いたい。					
起案	起案日	令和 4 年 12 月 5 日		受付日	令和 年 月 日	
	部署	大臣官房 人事課 検察官人事第一係		決裁	決裁処理期限日	令和 年 月 日
				決裁日	令和 4 年 12 月 8 日	
	起案者	湯原知穂		施行	施行処理期限日	令和 年 月 日
	連絡先(内線)	2124		施行日	令和 年 月 日	
分類名称	大分類	検察官人事		施行先		
	中分類	任官		施行者		
	名称(小分類)	令和4年度新任検事任官(第75期)		取扱上の注意		
取扱区分	秘密区分			格付け	機密性格付け	発令前:機密性3 発令後:機密性2
	秘密期間終了日	令和 年 月 日			取扱制限	
	指定事由			保存	行政文書保存期間	5年
					保存期間満了日	令和10年3月31日
決裁・供覧・報告欄	大臣	副大臣	大臣政務官	事務次官	官房長	
	_____	_____	_____			
	秘書課 庶務係	秘書課長	秘書課付	総括補佐官		
						
		専門官	庶務係			
						
	起案部局・課	人事課長	人事課付	総括補佐官		
						
		補佐官(検人一係)	法務専門官(検人二係)	検察官人事第一係		
			検印	  		
備考欄						

新任検事辞令交付式

1 日 時

令和4年12月12日（月）午前10時30分から

2 場 所

法務省大会議室（地下棟）

3 式 次 第

（1）辞令交付

（2）宣 誓

（3）大臣訓示

4 任 官 者【名簿のとおり】

第75期71名（令和4年12月8日付け任官）

5 参 列 者

<主催者>

大 臣
副 大 臣
事 務 次 官
官 房 長
刑 事 局 長
法務総合研究所長
秘 書 課 長
人 事 課 長
会 計 課 長
国 際 課 長
施 設 課 長

（官房付、人事課付（2名））

<参列者>

検 事 総 長
次 長 検 事
東京高検検事長
東京地検検事正
司法研修所長
司法研修所教官（17名）

新 任 検 事 辞 令 交 付 式 次 第

1 辞 令 交 付

2 宣 誓

3 大 臣 訓 示

以 上

新任検事辞令交付式次第

[司会 人事課付]

(あらかじめ、辞令を載せた盆を演台の中央に置く。)

○ 開式の辞

「ただ今から、新任検事辞令交付式を行います。一同礼。」

○ 辞令交付

「これから、本年12月8日付け検事任官者の氏名を読み上げます。」

「^{あおき}青木 ^{りゅうのすけ}龍之介」 (着席のまま返事をする。)

(第75期71名全員を呼称した後)

「代表者に辞令を交付します。」

大臣は、正面演台前にお進み下さい。」

(大臣正面〔演台〕に立つ。)

「第75期71名代表 ^{あおき}青木 ^{りゅうのすけ}龍之介」

(代表者は返事をして起立し、正面〔演台〕に進む。)

※大臣にお読みいただく事項

「^{あおき}青木 ^{りゅうのすけ}龍之介

検事に任命する

(二級に叙する) ※従前からお読みいただいております。

令和4年12月8日

法務大臣 齋藤健」

(読み上げ後、代表者は大臣から見て左に移動。大臣は辞令を代表者に交付する。)

(代表者が自席に戻る。)

(大臣は正面〔演台〕に立ったまま。)

(代表者が戻っている間、演台のマイクを新任検事側に移動させる。)

○ 宣 誓

(一連の作業終了後)

「続いて、新任検事の宣誓を行います。」

(大臣は正面〔演台〕に立ったまま。)

「宣誓代表者 ^{まつもと}松本 ^{りょう}涼」

(代表者は返事をして起立し、正面[演台]に進む。宣誓書朗読の後、大臣から見て左に移動し、大臣にこれを渡す。)

(大臣が宣誓書を受け取り、これを演台上の盆の上に置く。)

(代表者が自席に戻る。)

「大臣も一度お席にお戻り下さい。」

(大臣が自席に戻り、着席する。)

(代表者が戻っている間、演台のマイクを大臣側に移動させるとともに、宣誓書の載った盆を下げ、訓示を載せた盆を置く。)

○ 大臣訓示

(一連の作業終了後)

「ただ今から、齋藤法務大臣の訓示がございます。」

「大臣、よろしくお願いいたします。」

(大臣正面[演台]に進み、訓示を行う。)

(新任検事、参列者は着席のまま聴く。)

(訓示終了後)

「ありがとうございました。大臣はお席にお戻り下さい。」

(大臣が自席に戻り、着席する。)

○ 閉式の辞

「以上で新任検事辞令交付式を終了いたします。一同礼。」

○ 連絡事項

「引き続き、サンクン広場におきまして、記念撮影を行います。まず、参列者の皆様を控室に御案内いたします。新任検事の方々はしばらくそのままでお待ち下さい。」

(大臣、副大臣、検事総長、事務次官ほか参列者を控室へ御案内する。)

(※雨天の場合)

「引き続き、この会場におきまして、記念撮影を行います。会場設営をする間、参列者の皆様には控室にてお待ちいただきます。これから係の者が控室まで御案内いたします。新任検事の方々はしばらくそのままでお待ち下さい。」

(大臣、副大臣、検事総長、事務次官ほか参列者を控室へ御案内する。)

宣 誓 書

私は、国民全体の奉仕者として公共の利益のために勤務すべき責務を深く自覚し、日本国憲法を遵守し、並びに法令及び上司の職務上の命令に従い、不偏不党かつ公正に職務の遂行に当たるところをかたく誓います。

令和 年 月 日

氏 名

令和4年12月12日（月）

新任検事辞令交付式における

齋藤法務大臣訓示

皆さんは、この度、司法修習を終え、検事に任官されました。

これは、皆さんがこれまで積み上げてきた努力や研さんはもちろんのこと、御家族をはじめ、周囲の方々の御理解と御尽力のたまものであり、心からお祝いを申し上げますとともに、法務省を代表して皆さんを歓迎します。

検察は、法と証拠に基づく厳正公平な処分を行い、刑罰を適正に実現するという使命を果たすことにより、国民の負託に応えていくという重責を担っています。

このことは同時に、皆さんの仕事が、国民から万全の信頼を得ていなければ成り立たないということを意味します。

皆さんは、このことを肝に銘じ、まずは、

自らを律し、日々努力を重ね、捜査公判に関する優れた実務能力を身に付けていただく必要があります。

それとともに、犯罪被害者等の権利利益の擁護、犯罪者の再犯防止等の分野はもとより、例えば、ITや国際協力の分野など、常に幅広い分野に関心を持ち、我が国を取り巻く社会情勢が急速に変化する現状においても柔軟に対応できるよう、研さんを重ね、広い視野と高い識見を養っていただきたいと思います。

そして、皆さんが、検事に任官した初心を忘れることなく、幅広い知見と豊かな人間性とを兼ね備えた、国民から信頼される検事に大成されることを願っております。

本日の輝かしい門出に当たり、皆さんの今後の御活躍を期待し、私の訓示といたします。
おめでとうございます。

辞 令 交 付 式 配 席 図

A棟建物↑

■印：宣誓代表者
◆印：辞令受領代表者

御供	宮内	宮橋	茂木	山崎	山下	山本	吉岡	吉川	鷺野	渡邊	
原田	日野	藤本	星野	堀口	前田	町井	松尾	松下	松本(剛)	松本(流)	三上
芹田	武田	田中	土橋	堤	遠山	徳永	名尾	西	根木	濱岡	林
喜多	北倉	久郷	栗田	栗原	合田	小坂	児玉	小弓場	坂口	篠原	瀬川
江野	遠藤	大竹	大西	大橋(花)	大橋(直)	岡田	尾上	加藤	河口	川口	菅
青木	青山	東	吾妻	荒井	井川	池田	石神	伊東	伊藤	岩永	宇野

入口

演台

司会

局長 刑事	所法 総研 長	次事 官務	副大 臣	大 臣	総検 長 事	検東 事 長 京	所司 法 長 研	検次 事 長	検東 事 正 京
課会 長 計	課人 長 事	官房 長	大臣 秘書 官 事務 取扱		教丸 官 山	教関 官 根	教中 官 畑	教野 官 崎	教有 官 吉
課国 長 際	課施 長 設	課秘 長 書			教武 官 井	教川 官 井	教秋 官 間	教鈴 官 木	教笹 官 川
人事 課付 原	人事 課付 松 田	官房 付 谷			教近 官 嵐	教坪 官 井	教土 官 居	教浦 官 岡	教松 官 尾
					教石 官 川	教野 官 補 助 尻			

入口

↓赤レンガ側

第 7 5 期 新 任 検 事 名 簿

番号	氏 名	年齢	番号	氏 名	年齢	番号	氏 名	年齢
1	あおき りゅうのすけ 青 木 龍之介		29	くりはら じんせい 栗 原 仁 成		57	まつした りく 松 下 陸	
2	あおやま だいき 青 山 大 輝		30	ごうだ ゆうや 合 田 裕 哉		58	まつもと つよし 松 本 剛	
3	あずま ゆきこ 東 裕希子		31	こさか りほこ 小 坂 梨穂子		59	まつもと りょう 松 本 涼	
4	あづま ゆうた 吾 妻 悠 太		32	こだま ななみ 児 玉 七 海		60	みかみ そう 三 上 創	
5	あらい ゆか 荒 井 悠 花		33	こゆば たけお 小弓場 越 夫		61	みとも かずき 御 供 和 貴	
6	いかわ かいと 井 川 海 人		34	さかぐち だいすけ 坂 口 大 輔		62	みやうち たかひろ 宮 内 貴 裕	
7	いけだ まさし 池 田 昌 司		35	しのはら さり 篠 原 紗 梨		63	みやはし けいすけ 宮 橋 慶 輔	
8	いしかみ ことみ 石 神 琴 海		36	せがわ しゆ 瀬 川 詩 紬		64	もてぎ ゆうき 茂 木 勇 樹	
9	いとう ふゆみ 伊 東 冬 実		37	せりた かほ 芹 田 河 保		65	やまざき なつみ 山 崎 夏 美	
10	いとう ゆりか 伊 藤 百合佳		38	たけだ はるか 武 田 遥 香		66	やました そうた 山 下 創 太	
11	いわなが まどか 岩 永 円		39	たなか なつみ 田 中 菜津実		67	やまもと いつき 山 本 樹	
12	うの ひろき 宇 野 大 輝		40	つちはし あやね 土 橋 彩 音		68	よしおか ともき 吉 岡 知 輝	
13	えの まゆこ 江 野 麻由子		41	つつみ はるな 堤 陽 菜		69	よしかわ なつき 吉 川 菜 月	
14	えんどう りゅうのすけ 遠 藤 龍之介		42	とおやま まりあ 遠 山 聖		70	わしの しょうご 鷲 野 祥 吾	
15	おおたけ あやか 大 竹 綾 佳		43	とくなが だいき 徳 永 大 輝		71	わたなべ りょう 渡 邊 諒	
16	おおにし くみこ 大 西 久美子		44	なお みおな 名 尾 美緒奈				
17	おおはし かれん 大 橋 花 恋		45	にし ゆうじろう 西 裕次郎				
18	おおはし なおや 大 橋 直 也		46	ねぎ まりな 根 木 満里奈				
19	おかだ さやか 岡 田 沙矢香		47	はまおか たくみ 濱 岡 拓 未				
20	おのえ ゆうき 尾 上 祐 綺		48	はやし あずさ 林 あずさ				
21	かとう たくみ 加 藤 拓 海		49	はらだ ちひろ 原 田 千 恕				
22	かわぐち まき 河 口 真 樹		50	ひの ちづる 日 野 千 鶴				
23	かわぐち みゆう 川 口 美 悠		51	ふじもと たつき 藤 本 竜 輝				
24	かん ゆうみ 菅 裕 美		52	ほしの ひでき 星 野 英 毅				
25	きた みずほ 喜 多 瑞 帆		53	ほりぐち えりか 堀 口 恵梨佳				
26	きたくら まりな 北 倉 万里名		54	まえだ かずき 前 田 一 輝				
27	くごう ひろゆき 久 郷 浩 幸		55	まちい のぶたか 町 井 宣 貴				
28	くりた こうへい 栗 田 康 平		56	まつお りょうへい 松 尾 凌 平				

(注) 1 新任配置庁は、いずれも東京地方検察庁である。
2 氏名欄◆印は、女性を示す。